

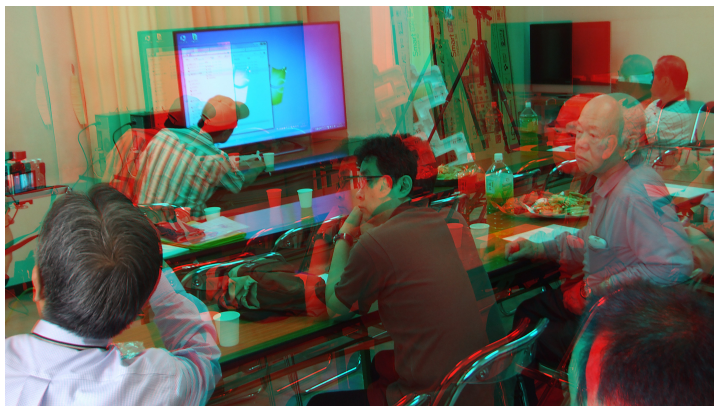
# 3 D 関西だより

No. 18 2015.05.17

## 春の例会を開きました

春の例会が5月17日(日)に開かれました。出席者は15名で、ゲストとして稲本さんのお知り合いの木下さんという若い女性が参加されました。

9名の方が作品を発表されましたが、そのなかに3Dコンソーシアムの安全基準をはずれて、画面からの飛び出しがきついものや立体視未調整のものがあつ、もう一度3Dの調整のしかたや撮影のしかたを勉強する必要があるのではないかという意見がありました。新しい会員の方からは、会場で飛び交う専門用語も大半は意味不明という声も聞かれましたので、一度学習会を開いたほうがよいかもしれません。



## 2台のカメラ、赤外線でビデオ同期

野口さんが、2台のSONY α を赤外線でビデオ同期させる装置を考案し、披露しました。



## スマホでバーチャルリアリティー

下の写真で、井上さんが持っているのは、ヘッドマウントにスマホをとりつけたものです。スマホに360°パノラマの3D画像を入れておいて、これをかぶり、ぐるっとまわると、360°のパノラマが見られるというしかけです。



今年のおもちゃの見本市には、IT技術を使ったものがたくさんあると、テレビで報道されていましたが、そのなかにもこれと似たものがあり、案外このあたりから再び3Dブームが巻き起こってくるかもしれません。

## 抵抗0の同期装置

下の写真で、森さんが持っているのは、何の変哲もないステレオオーバーのように見えますが、実はこれ、リモコンのスイッチを入れたときの電気抵抗が0になるという優れたものです。



2台のカメラで3D動画を撮るとき、いちばん問題になるのは同期です。2本のビデオ画像のどのコマが同時のものなのか厳密に決めないと、1コマちがっても、非常に見づらいものになります。映画撮影の手法であるカチンコのように音を出して同期を確認したり、いろいろな方法がとられていますが、この装置を使えば、まず間違いなく同期するということです。

## ISU大会、9月にプサンで開催 MERSに注意！

今年は、隔年に開かれるISUの大会が、お隣の国、韓国のプサンで開かれます。期間は9月6～11日です。世界中から3D愛好家が集まって、作品を見せ合ったり、情報を交換したりします。期間中は、毎日楽しい撮影ツアーや上映会があつて、時のたつのを忘れるほどです。

プサンは近いので、旅費もあまりかかりません。ISUの会員でない友人や家族の方も参加できるので、旅行を兼ねて参加されてはいかがでしょうか。ただし、現在はMERSウイルスによる悪性の風邪が流行しており、死者も出ているので、その状況を見てから参加を考えたほうがよいと思います。